**◇出願書類確認表**

**※提出書類が全て揃っているか、書類に不備がないかを確認してください。**

**確認が出来たらチェック✔を入れ、所属学部（研究科等）担当部署へ提出してください。**

|  |  |
| --- | --- |
| 募集事業名 | 吉田育英会2026年度＜日本人派遣留学プログラム＞奨学生 |
| 所属学部/研究科等 |  |
| 学籍番号 |  | 氏　名 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **１．不足書類の有無（紙・電子データ）** | 本人確認欄 | 部局確認欄 |
| 1. 願書（第１号様式Ｄ）　全５ページ
 |  |  |
| 1. 推薦書（担当指導教官によるもの）（第２号様式Ｄ）
 |  |  |
| 1. 留学期間中の資金計画（第３号様式Ｄ）
 |  |  |
| 1. 応募時における大学院等の在学（在籍）証明書

※学部4年次に在籍し、海外の大学院での博士号取得のための留学を予定している者は、学部の在学証明書を提出すること。 |  |  |
| 1. 大学入学後全学期分の成績証明書（和文）
 |  |  |
| 1. 成績評価係数計算表（本学様式）
 |  |  |
| 1. 留学先の合格証明書または受入承諾書（応募時においてすでに合格または承諾を得ている場合）
 |  |  |
| 1. 卒業論文または修士・博士論文の要約（Ａ４用紙縦２枚以内、横書き）

※現在、完成した論文がない場合は、執筆中または執筆予定の論文の要約を提出すること。（この場合、執筆中または執筆予定である旨を明記すること。） |  |  |
| 1. 語学試験のスコア票（コピー可）または指導教官による語学能力の証明書（スコア票は2023年10月以降発行のもの）

※TOEFLのスコア票はオンラインスコアでも可。※試験のない言語の場合は、研究に支障のない語学レベルを有することを証明する内容の、留学先又は国内の指導教官作成の書類（和文又は英文／指導教官の署名・捺印必要）を添付すること。 |  |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **２．申請資格の確認** | 本人確認欄 | 部局確認欄 |
| 1. 日本国籍を有している。
 |  |  |
| 1. 2025年４月１日現在において35歳未満である。
 |  |  |
| 1. 奨学生採用内定後、2026年４月から2027年３月までの間に新たに開始する留学である。応募締切時においてすでに留学中の者、学部または大学院で１年超の留学経験を有する者（見込含む）は対象外。
 |  |  |
| 1. 応募時において本学の正規課程に在籍している。(学生、教育研究職の別を問わない。大学付置研究機関を含む)。
 |  |  |
| 1. 日本の大学の学士号以上の学位を留学開始までに取得している。
 |  |  |
| 1. 次のいずれかを留学の目的としている。

・海外の大学の博士号を取得すること。 ・海外の大学院同等の研究機関で研究を行うこと(日本の大学の博士号を留学開始までに取得している場合のみ。いわゆるポスドク研究員。留学期間は２年間であることが望ましい。)。 ・海外の医学医療・公衆衛生系大学院で専門学位を取得すること、または同等の研究機関で研究を行うこと(日本の医師免許を留学開始までに取得している場合のみ)。 |  |  |
| 1. 私費留学生、民間企業から派遣される留学生は対象とならない。また、留学中に給与収入のある場合も対象とならない。ただし、留学先の大学から支給される奨学金や、ＴＡ、ＲＡ等による収入を除く。（※留学中に給与収入のある者は対象にならないが、研究者については休職など留学中に無給であれば対象となる。）
 |  |  |
| 1. 留学先で人文科学、社会科学、自然科学（工学、農学、医学等の応用科学分野も含む）のいずれかの分野を専攻している。ただし、語学研修、芸術の実演・制作及びそれらの研修を目的とするものは除く。
 |  |  |
| 1. 留学先で支障なく勉学、調査、研究を行う語学能力がある。英語圏に留学する場合は、奨学金の応募に先立ち、TOEFL(団体向けのITPテストは不可)またはIELTSを受験すること。英語圏以外の国に留学し、当該国の言語を主に研究に使用する場合は、ZD(ドイツ語)・DAPF(フランス語)等の試験をあらかじめ受験すること。

＜留学に際して望まれる語学力（英語圏）＞ 【TOEFL IELTS（アカデミック・モジュール）】 　　　　　　　　　　　(TOEFL) (IELTS)・専攻分野が理系の場合 iBT88点 6.5 ・専攻分野が文系の場合 iBT100点 7.0  |  |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **３．申請書等記入上の注意事項等** | 本人確認欄 | 部局確認欄 |
| （１）様式①～③はエクセルで作成し、片面印刷とする。①願書（第１号様式Ｄ）、②推薦書（担当指導教官によるもの）（第２号様式Ｄ） 、③留学期間中の資金計画（第３号様式Ｄ） |  |  |
| （２）様式①～③：記述内容が所定の枠内・ページ内に収まっている。 |  |  |
| （３）①願書（第１号様式Ｄ）P1に写真の添付（横3.5×縦4.5cm、６か月以内に撮影）がある。 |  |  |
| （４）①願書（第１号様式Ｄ）P1担当指導教官名が推薦書と一致している。 |  |  |
| （５）①願書（第１号様式Ｄ）P2の＜外国語検定試験成績＞の記載内容が語学試験のスコア票と一致している。（名称、成績、年月） |  |  |
| （６）①願書（第１号様式Ｄ）P2に自署及び捺印がある。 |  |  |
| （７）①願書（第１号様式Ｄ）P3～P4のフォントサイズが11である。 |  |  |
| （８）②推薦書（担当指導教官によるもの）（第２号様式Ｄ）はフォントサイズ11で作成され、担当指導教官欄に自署及び捺印がある。 |  |  |
| （９）学業成績係数は正しく算出されている。 |  |  |
| （10）その他、奨学生願書等で記入漏れ等はない。 |  |  |

学生　 　　

事務担当者　

|  |  |
| --- | --- |
| 担当部署名 |  |
| 担当者名 |  | 内線 |  |